



もっと

# つながれ!笑顔

令和8年3月12日(木)

発行責任者

校長 浦元 奈美

【予定児童数】

男子69名 女子57名

計 126名

## 感謝いっぱい、涙いっぱいの 6年生を送る会

2月26日(木)、6年生を送る会を行いました。これまで湊小学校のリーダーとして様々な取り組みを企画し、先頭に立って頑張ってきた6年生に感謝の気持ちを込めて、それぞれの学年が出し物を披露しました。ダンスに歌、劇、心温まるメッセージの内容から、それぞれの学年の子供たちが6年生一人一人としっかりつながっていたことを感じました。縦のつながりの強さは、湊小学校ならではのよさです。6年生はそれに応え、下級生や先生方へのメッセージと歌を披露してくれました。感極まって歌いながら涙する6年生の姿もありました。この会には出し物の他にそれぞれの学年で分担した係があります。1年生は題字、2年生と4年生は側面飾りと紙吹雪、3年生はお守りづくり、そして、5年生はプログラムとくす玉を準備してくれました。全校みんなの感謝の気持ちが形になった、とってもあたたかい6年生を送る会でした。



## 桜の記念植樹を行いました

3月5日(木)、卒業式を前に、桜の記念植樹を行いました。公民館長さん・区長さん方と共に、学校の上のゲートボール場入り口に、4カ所植えました。子供たちはグループで力を合わせて穴を掘り、肥料を入れたり、土をもったり、支えとなる木を打ち込んだりしながら力を合わせて作業しました。

これまでの卒業生が植えた桜は、既に開花しており、旅立ちの春を感じながらの植樹でした。来年の春、今年6年生が植えた桜の木も花をつけることでしょう。

とても楽しみです。



## 卒業前に、できることを・・・「立つ鳥運動」

6年生は、卒業までの限られた日々を「ただ過ごす」のではなく、「自分たちにできることを残したい」と考え、行動に移してくれました。その思いが形になったのが「立つ鳥運動」です。ことわざ「立つ鳥跡を濁さず」に込められた、去る者が後に迷惑を残さず、感謝の気持ちをもって場を整えるという心。その言葉を、6年生はまっすぐに受け止め、自分たちの手で実践していきました。体育館ステージ横の倉庫をすっきり使いやすく整えてくれた日。地域の道ばたに落ちていたごみを、黙々と拾い集めてくれた日。挨拶運動に立ち、登校してくる下級生に明るい声を届けてくれた時間。どの場面にも、「誰かのために」という優しさと、「最後までやりきる」という強い意志がありました。

誰に言われたわけでもなく、自分たちで考え、動き続けた6年生。6年生が残してくれた思いと行動が、下級生に受け継がれていくことを願います。



## 神集島から、素敵なおくりもの

神集島にお住まいの高崎公美子様より、心のこもった手づくりの雑巾と、神集島の形をしたストラップ（1～3年生）をいただきました。ストラップにはエミューの羽も添えられており、島の温かさが伝わってきました。湊小学校の児童が毎年白浜海水浴場の清掃に取り組んでいることへのお礼として贈ってくださったものです。子どもたちの活動を見守り、こうして島の方々とつながり続けられることを、とても嬉しく思います。



## いよいよ明日は卒業式です

明日の卒業式に向けて、職員と4・5年生が協力し、式場や体育館の入り口、廊下や玄関、そして6年生の教室などを丁寧に掃除し、飾り付けを行いました。子どもたちはそれぞれの持ち場で力を合わせ、6年生を気持ちよく送り出すための準備をしっかりと整えることができました。天気が少し心配ではありますが、みんなの思いが込められた会場で、6年生を晴れやかにお祝いできる一日になることを願っています。

